

「信号機のない横断歩道での車の一時停止」率が全国最下位だった岡山県、
前年10.3%→今回49.0%の大改善！このムーブメントを全国に広めたい。

岡山トヨペットPR動画『横断歩道の恋？』公開

今注目の俳優、堀家一希さんと加藤小夏さん出演！見つめ合う二人が迎える意外な結末とは――

岡山トヨペット株式会社(本社：岡山県岡山市、取締役社長：末長一範)は、春の全国交通安全運動期間に先駆けて、同社が取り組んでいる交通事故ZEROプロジェクトの第10弾として、PR動画『横断歩道の恋？』を2023年5月9日(火)より公開します。



PR動画『横断歩道の恋？』

<YouTube URL> <https://youtu.be/XCEliJgTVQQ>

<特設サイトURL> <https://www.oktp.jp/oudanhodounokoi/>

岡山トヨペットは、2016年より交通事故ZEROプロジェクトをスタートし、PR動画をはじめとする交通安全啓発活動に取り組んでいます。第10弾となる今回のPR動画のテーマは、第8弾、第9弾に続き「信号機のない横断歩道での車の一時停止」です。一般社団法人日本自動車連盟(JAF)の調査*1によると、岡山県では、歩行者が信号機のない横断歩道を渡ろうとする場面で一時停止した車は、2021年にはわずか**10.3%**で、全国ワースト1位でした。この結果を受けて、昨年岡山トヨペットは『止まろう岡山』という横断歩道での一時停止を啓発するPR動画を公開したり、また県内では官民一体となって一時停止を促す活動を展開しました。すると、2021年に10.3%だった一時停止率は、直近の2022年調査では**49.0%**と、38.7ポイントもの大幅改善。伸び率は全国2位で、順位も最下位から20位になり、大きく改善する結果となりました。

一方で、日本全国で見ると「信号機のない横断歩道での車の一時停止」率は平均**39.8%**で、以前と比較すると徐々に改善しつつあるもののいまだに60%以上が一時停止をしていません。岡山県の大規模改善の流れをぜひ全国に広げて、日本の一時停止率を底上げしていくために、岡山トヨペットが今回制作したPR動画が『横断歩道の恋？』です。

本動画の舞台は横断歩道。二人の男女が道路を挟んで向かい合っています。視線が合いそうで合わないもどかしさ、報われない想い。諦めそうになりながらも勇気を出して一歩踏み出した、その先にある意外な結末とは。ぜひ動画をご覧ください。

*1 出典：一般社団法人日本自動車連盟(JAF)：<https://jaf.or.jp/common/safety-drive/library/survey-report/2022-crosswalk>

PR動画『横断歩道の恋?』ストーリー

横断歩道をはさんで高校生の男女が向かい合っています。「俺のこと気づいてるかな?」「目があった気がする」。声をかけることもできず、心の中でつぶやく日々が続きます。時間が経ち、大学生になった二人。「待ってるだけじゃ」「思い切って手あげてみる?」「期待してる私がバカだよね」。諦めそうになったり、勇気を出そうとしたり…もどかしさは募ります。さらに時間は流れ、二人は社会人に。「進まなきゃ」「今日こそは絶対に」。ついに一歩を踏み出した二人を待ち受ける意外な結末とは――。

注目の俳優、堀家一希さんと加藤小夏さんが高校生から社会人までのもどかしい二人を演じる

『横断歩道の恋?』で主人公の二人を演じていただいたのは、今人気急上昇中の俳優、堀家一希さんと加藤小夏さんです。高校生から社会人まで、伝えたいのに伝わらないもどかしさ、揺れ動く想いを繊細に表現していただきました。

■出演者プロフィール



堀家 一希 (ほりけ かずき)

1997年11月21生まれ、岡山県出身。

近年では、ドラマ『君と世界が終わる日に』(NTV)、『俺のスカート、どこ行った?』(NTV)、『初めて恋をした日に読む話』(TBS)、映画『泣くな赤鬼』等の話題作に出演。

初主演映画『世界は僕らに気づかない』(飯塚花笑監督)が公開中。

"パーちゃん"役の好演が印象的な'21年公開の映画『東京リベンジャーズ』(英勉監督)の続編『東京リベンジャーズ 血のハロウィン編』-運命- が4/21、-決戦-が6/30に公開。繊細さから力強さまで幅広いキャラクターを演じ存在感を発揮する若手俳優。



加藤 小夏 (かとう こなつ)

1999年生まれ、東京都出身。

フジテレビ「痛快TVスカッとジャパン」の胸キュンスカッとで地上波初出演でヒロインを演じ話題に。人気原作漫画「I's」で連続ドラマ初出演にしてヒロインの一人に抜擢。映画本格出演作「踊ってミタ」でもヒロインを演じ、「取り立て屋ハニーズ」では連続ドラマ初主演を務めるなど、現在多くのドラマ映画に出演。昨年は「鎌倉殿の13人」で大河ドラマ初出演も果たす。女優業の他にもアパレルブランド「ForWe」をプロデュースするなど多岐に渡り活動している。

■出演者コメント

一日でいろんな服が着られて楽しかったです。僕ってまだ高校生いけるんだって思えました(笑)。監督からは冴えない高校生、芋っぽさを求められました。いかに芋っぽくするかという感じでしたね。信号機のない横断歩道では、歩行者の方がこの動画のようなことを考えているかもしれません。必ず一時停止しましょう！

——堀家一希さん

一日で高校生と大学生、社会人を演じる機会はなかなかないので、濃い日を過ごさせてもらえて、とても楽しかったです。高校生の衣装が印象的で、23歳なんですけど制服いけるのかなと思いつつドキドキして撮影していました。最後に意外な結末が待っているので、必ずもう一度最初から見たくなると思います。私たちの高校生、大学生、社会人をメイクや衣装と共に楽しんでご覧ください。ただけたらと思います。

——加藤小夏さん

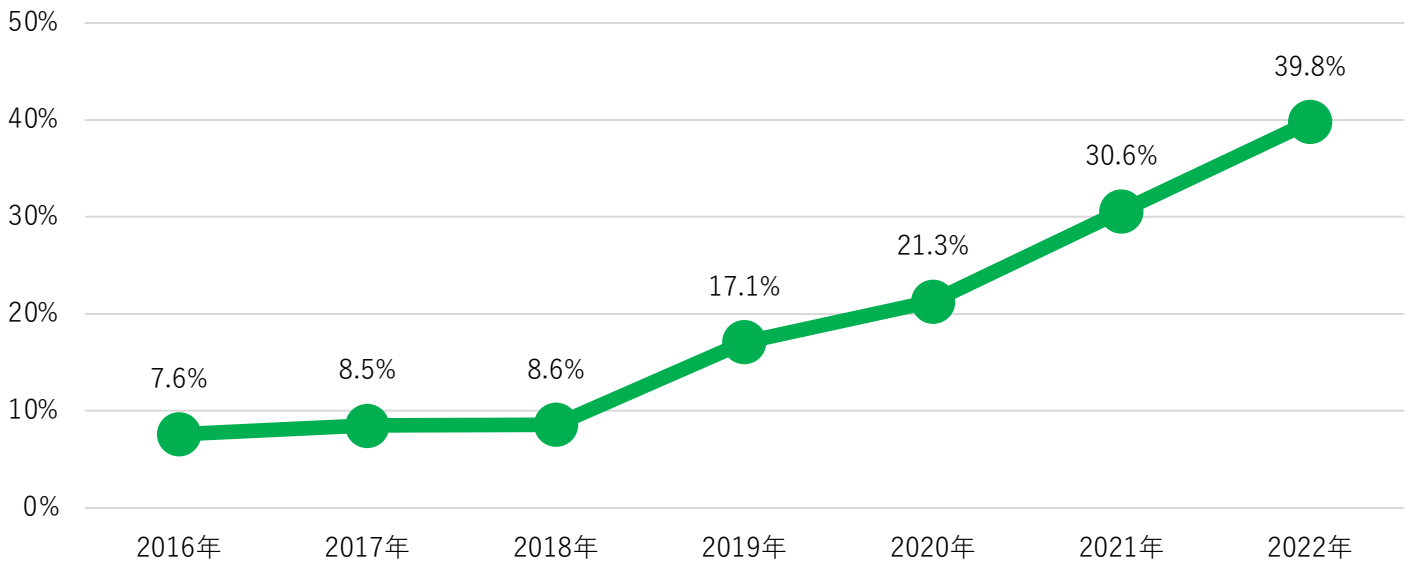


一般社団法人 日本自動車連盟(JAF)の調査*1によると、岡山県にて歩行者が信号機のない横断歩道を渡ろうとする場面で一時停止した車は、2021年にはわずか**10.3%**で、全国最下位でした。この不名誉な結果を受けて、岡山県の一時停止率を上げるべく、県内の各団体が様々な施策を行いました。岡山トヨタは『止まろう岡山』という横断歩道前の一時停止を啓発するPR動画を公開したり、また県内では行政や県警も取り締まりを強化するなど、官民一体となって一時停止を促す活動を展開。すると、2021年に10.3%だった一時停止率は、直近の2022年調査で**49.0%**と、38.7ポイントもの劇的な改善を遂げました。伸び率は全国2位で、順位も最下位から20位と大きく順位を上げ、大きく改善する結果となりました。

その一方で、「信号機のない横断歩道での車の一時停止」率の全国平均は39.8%にとどまります。2016年から徐々に改善されているとはいえ、いまだに60%以上の車は信号機のない横断歩道で一時停止しないということになります。そこで、驚きの大改善を果たした岡山県でのムーブメントを全国に広げることで、日本の「信号機のない横断歩道での車の一時停止」率を上げ、ひいては交通事故ゼロの実現に一役買うために制作したのが、このPR動画『横断歩道の恋?』です。

※1 出典：一般社団法人 日本自動車連盟(JAF)： <https://jaf.or.jp/common/safety-drive/library/survey-report/2022-crosswalk>

2022年 信号機のない横断歩道における車の一時停止率（全国平均）



※グラフは、一般社団法人 日本自動車連盟 (<https://jaf.or.jp/common/safety-drive/library/survey-report/2022-crosswalk>) をもとに当社が作成。

2022年 信号機のない横断歩道における車の一時停止率（全国）

北海道	青森	岩手	宮城	福島	秋田	山形	新潟	長野	茨城	栃木	群馬
25.2%	56.7%	50.0%	48.6%	55.3%	50.3%	55.2%	25.7%	82.9%	26.3%	44.9%	31.1%
埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	富山	石川	福井	岐阜	静岡	愛知	三重
34.5%	27.2%	27.3%	34.3%	64.6%	37.0%	36.0%	31.7%	57.0%	60.8%	55.2%	49.6%
滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島
33.3%	23.5%	26.4%	64.7%	32.1%	22.5%	29.6%	55.9%	49.0%	50.0%	52.9%	32.0%
香川	愛媛	高知	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	全国平均
26.0%	53.0%	32.9%	52.5%	25.1%	40.9%	57.3%	32.9%	53.6%	38.0%	20.9%	39.8%

※画像は、一般社団法人 日本自動車連盟 (<https://jaf.or.jp/common/safety-drive/library/survey-report/2022-crosswalk>) より引用。

PR動画『横断歩道の恋?』制作の背景

歩行者がいるのに信号機のない横断歩道で車が一時停止をしないのは、歩行者と運転者の気持ちのすれ違いが起きているから。歩行者の募る想いに運転者が気づいてないから。日本では歩行者がいても約6割の運転者が止まってくれない。そのことに気づいてもらうために、この気持ちのすれ違いが多発している状況にもっとヤキモキさせることはできないか? そう考えて恋愛ドラマをモチーフにしました。出演者の二人には、視聴者には横断歩道を舞台にした男女の純愛ドラマのように見せながらも、実際の物語は自分自身と行き過ぎていく車の運転者との気持ちのすれ違い、という2つのシチュエーションを絶妙にシンクロさせて演じてもらいました。二度見してもらえると、全部そうだったのか、と分かっていただけだと思います。

(POPSクリエイティブディレクター 田中淳一)

PR動画『横断歩道の恋?』概要

■概要

タイトル : 交通事故ZEROプロジェクト第10弾『横断歩道の恋?』
公開日 : 2023年5月9日(火)
動画URL : <https://youtu.be/XCEliJgTVQQ> (105秒)
<https://youtu.be/lnr3I7VS3Zg> (15秒)
インタビュー動画URL : <https://youtu.be/uXkjASkvnNw>

■ストーリーボード



横断歩道をはさんでたたく高校生男女。お互いに「気づいてほしい」と心の中で思っても、何もできません。



大学生になった二人。「思い切って手あげてみる?」勇気を出そうとするも、うまくいきません。



時は流れ二人は社会人に。「進むんだ」「今日こそは絶対に」意を決して一歩踏み出します。



次の瞬間、絶望で倒れ込む二人。車が一時停止せず、いつまでたっても横断歩道を渡れない状況に、途方に暮れます。
(歩行者の気持ちに気づいてください。)
(日本では信号機のない横断歩道で車の約6割が止まらない。)
二人は横断歩道を渡りたくて、ずっと車に自分の存在を気づいて欲しかったのです。

スタッフリスト

第一エージェンシー + POPS + ルート・アンド・アソシエイツ + CAMOFLAGE + ギークピクチャーズ

AE：武本 浩輝（第一エージェンシー）

CD & CW：田中 淳一（POPS）

PL：角谷 耀（ギークピクチャーズ）、中田 早紀（ギークピクチャーズ）

AD：和田 吉弘（ルート・アンド・アソシエイツ）、D：西村 勇人（ルート・アンド・アソシエイツ）

CRP：田中 仁（POPS）、山科 考穂（CAMOFLAGE）

P：川村 貴士（ギークピクチャーズ）、PM：齋藤 寿里（ギークピクチャーズ）

Dir & PL & オフラインエディター：大江 海（ギークピクチャーズ）

Cam：北岡 稔章（フリーランス） STY：佐藤 里奈（フリーランス） HM：要海 奈々（フリーランス）

CAS：小夏 菜々子（ハンディ） オンラインエディター：中村 悠良（DIGITAL GARDEN）

MA：秋山 翔太（McRAY）、Music：細見 武史（ギークピクチャーズ）

CAST：堀家 一希、加藤 小夏、フォトグラファー：桑島 智輝（QWAGATA）

交通事故ZEROプロジェクトについて

岡山トヨペットが「この街をもっと。」をブランドメッセージとして掲げ、安心・安全な街づくりの一環として取り組んでいるこの交通事故ZEROプロジェクトは、今回で第10弾となります。これまで公開した交通安全啓発のPR動画はすべて数十万回以上再生されています。また、2021年に公開した第8弾の『Road to Ninja ～一億総忍者の国～』は「第59回 JAA広告賞 消費者が選んだ広告コンクール」にて「メダリスト(トップ10)」入賞を果たし、2022年に公開した第9弾の『止まろう岡山』は「映文連アワード2022」にて「部門優秀賞（コーポレート・コミュニケーション部門）」を受賞するなど、毎年動画を中心としたプロモーションが話題となっています。

交通安全教室の開催と全国のドライバーへの啓発

岡山トヨペットは、2014年9月から開始して以来、137回（2023年5月9日現在）交通安全教室を行っています。交通安全教室では園児に紙芝居を用いて交通安全について楽しく分かりやすく伝えています。その後、紙芝居で学んだことを復習するためのクイズや、横断歩道を渡る練習、さらに岡山トヨペットキャラクター・くまの「交通安全音頭」を園児と一緒に踊るなど、小さい頃から交通安全に対する知識が身につくよう学んでもらっています。

また、一般社団法人岡山県指定自動車教習所協会の協力を経て、当協会に加入している岡山県内の自動車教習所20校へ『横断歩道の恋?』のポスターを掲出いただきます。次世代のドライバーに対しても信号機のない横断歩道での一時停止を啓発することで、交通マナーの改善を図っています。

さらに、岡山トヨペットのレーシングチーム「K-tunes Racing」がSUPER GTの全国のサーキット会場にて、『横断歩道の恋?』の啓発グッズを配布いたします。サーキット会場に足を運ぶ全国の車ファンのみなさまに今回のプロジェクトを知っていただき、安心安全な運転を心がけてほしいと考えています。



交通安全教室の様子



昨年の地元岡山での記者発表にて一般社団法人岡山県自動車教習所協会に啓発ポスターを寄贈した様子

岡山トヨペットは、サポカーやハイブリッド車などのトヨタ車・ダイハツ車・レクサス車の新車販売に加え、中古車販売・車の整備及び部品の販売、車検などの自動車に関連する業務全般を行なっています。

自動車を販売する会社の責任（CSR活動）として、「この街をもっと。」のブランドメッセージのもと、「止まろう岡山」などの交通事故ZEROプロジェクト、くまるの交通安全教室、モータースポーツ振興、スポーツ、文化を通して地域を盛り上げる活動など、すべてのステークホルダーを重視した事業活動も行なっています。

今回の信号機のない横断歩道での車の一時停止の啓発はもちろん、これからもモビリティディーラーとして、人の移動に関する様々な事業、事象へ関わっていきたいと思っています。

<岡山トヨペット株式会社公式サイトURL>

<https://www.oktp.jp/>